

様式 1

豊郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）の実績値

No	基本目標	数値目標	施策	事業名	R1年度実施状況	本事業における重要業績評価指標（KPI）						内部検証		外部有識者等による評価		
						指標	計画時の数値	指標値	実績値 (H28年度末)	実績値 (H29年度末)	実績値 (H30年度末)	実績値 (R1年度末)	事業効果	備考	評価	備考
1	特産物や「ひと」を活かす産業振興	・農業の担い手数（事業者数）21人（H26）→25人（H31） ・農地を担い手へ集積させる 40%（H26）⇒70%（H31）【変更】	農業の振興	農業の担い手支援事業	②	農業の担い手数（事業者数）	21人	H31に25人	21人	21人	20人	20人	C		C	
				地元農産物生産拡大事業	②											
				耕作放棄地対策	②	農地を担い手へ集積させる	40%（H26）	70%	49%	64%	66%	68%	B		B	・土地改良の進んでいない田への対応について今後課題。
				農業生産基盤の整備	②											
			町の特性を活かした産業振興	特産物振興事業	②	野菜出荷額	2千万円	H31に3千万円	2.1千万円	2.5千万円	2.2千万円	2.5千万円	C	・生産の種類が増えたため増加しているが、未達成。	C	・内訳を調べて今後へ活かしてほしい。
				起業家育成事業	②											
2	豊郷町への人の流れをつくる	・社会増減数 年平均12人増を維持する（H27～H31）	定住化の促進	外出支援事業（すまいるたうんばす運行事業）	②	社会減数 【住民基本台帳】	人口ビジョンケース5の仮定に基づく	年平均302人減に留める（H27～H31）	年平均266.8人（H24～H28）	年平均270.8人（H25～H29）	年平均273.4人（H26～H30）	年平均278.6人（H27～R1）	A	・すまいるたうんばす運行事業については病身の受診、買い物支援など、一定の定着をしている。	A	・若い方の要望を行政へ反映していくことが重要。
				地域支援事業（包括的支援事業）	②											
				3世代同居促進事業	④											
			転入の促進	空家対策事業	②	社会増数 【住民基本台帳】	人口ビジョンケース5の仮定に基づく	年平均314人増を維持する（H27～H31）	年平均281.8人（H24～H28）	年平均296.6人（H25～H29）	年平均301.6人（H26～H30）	年平均307.6人（H27～R1）	B	・豊郷町住宅リフォーム等補助金については、今年度から転入者（実績報告までに転入できる者）も利用可。	B	・戸数の増えた自治会について、自治会を増やすことも視野に入れて欲しい。 ・空き家が増えているので、利活用が課題。
				安全安心住宅支援補助事業	②											
				他府県・他市町からの転居促進	②											
			豊郷のファンづくり	地域資源を活用した観光振興事業	②	観光入込客数	70,000人	H30に90,000人	72,500人	164,000人	161,000人	176,500人	A	・岡村本家の客数が大幅に増加。	A	・岡村本家以外にも積極的にコラボを。 ・コロナ収束後、町のPRをより一層行っていく必要がある。
				ふるさと納税推進事業	②											
				近江商人宿泊研修事業	④											
				地域カレッジ開催事業	②											
				豊郷町PR事業	②											

豊郷町総合戦略にかかる事業を

- ①…実施して完了
- ②…実施してR2年度も継続中
- ③…実施していないがR2年度実施予定
- ④…実施していないがR3年度以降予定

豊郷町まち・ひとしごと創生総合戦略に

- A…非常に効果的であった
- B…相当程度効果的であった
- C…効果
- D…効果がなかった

KPIの達成に効果が
あった/なかった

No	基本目標	数値目標	施策	事業名	H30年度実施状況	本事業における重要業績評価指標 (KPI)							内部検証		外部有識者等による評価	
						指標	計画時の数値	指標値	実績値 (H28年度末)	実績値 (H29年度末)	実績値 (H30年度末)	実績値 (R1年度末)	事業効果	備考	評価	備考
3	豊郷で結婚・出産・子育てする人を支援する	子どもの数(0~18歳) 1,390人以上 (H31)	結婚の支援	結婚支援事業 出合いの場の創出	② ②	年間の婚姻数 【届出数】	平均42件 (H21~H26)	平均44件 (H27~H31)	平均37.4件 (H24~H28) (H28婚姻34件)	平均39.6件 (H25~H29) (H29婚姻41件)	平均38.2件 (H26~H30) (H30婚姻40件)	平均36.2件 (H27~R1) (R1婚姻22件)	C	・補助金申請0件(5年間で1件) ・豊郷では岡村本家で婚活イベント開催。参加者24名4組成立 ・豊郷町は結婚してから入ってくる世帯が多いという実情がある。	C	
			出産の支援	特定不妊治療費等助成事業 妊娠・出産・子育てに対する相談・支援事業	② ②	出生数 【住民基本台帳】	人口ピジョン ケース5の仮定に基づく 5年で合計385人 (H27~H31)	122人/385人 (H27 66人 H28 56人)	163人/385人 (H27 66人 H28 56人 H29 41人)	226人/385人 (H27 66人 H28 56人 H29 41人 H30 63人)	270人/385人 (H27 66人 H28 56人 H29 41人 R1 44人)	C	・ここ1、2年で人工受精の申請増。妊娠された事例がある。 ・出生数は2~3人子どもがいる世帯が多いと、谷が来る年がある。	C		
			子育て世帯の支援と子育て環境整備	学童保育運営事業 福祉医療費助成事業 乳児生活応援助成事業 小中学校入学助成事業 給食費助成事業 子育て支援センター運営事業	② ② ② ② ②	こどもの数(0~18歳) 【住民基本台帳】	1,420人 H31に1,390人以上	1,456人	1,439人	1,437人	1,415人	A		A	・子育て環境の強みを町外にPRすることで転入を促進できるのではないか。	
			子どもの教育の充実	学ぶ力育成推進事業 小学校外国語活動推進事業 「本大好き 豊郷ツ子」推進事業(子ども読書活動推進事業) 部活動推進事業 先人の遺徳を学ぶ事業	② ② ② ② ②	児童の1か月の読書量	ひとり当たり 4.6冊 H31に8冊	6.3冊	6.1冊	6.5冊	3.9冊	C	・毎年5月に調査。 H31、0~2冊に25% R1、0~2冊に60% 取り組み自体は変わっていない。	C		
4	資源を活かした交流といきいき安心な暮らしづくりを進める	町での居住継続を希望する人の割合 H27調査時の割合(76.8%)を超えること	豊郷ならではの体験	江州音頭普及啓発事業 町史編纂事業 いきがい協働センター「子ども職業体験プログラム」	② ② ②	江州音頭保存会 会員数	30人 H31時点で30人を維持	36人	36人	37人	38人	A	・子ども対象の教室の回数を増やしている。 歌い手を増やす事業を検討中。	A		
			ふれあい、楽しむ場の創出	いきがい協働センター利用事業 とよさと収穫祭	② ①	「いきがい協働センター」サロン年間利用回数	38回 (H26) H31に50回	42回	40回	41回	41回	C		C		
			安全・安心な暮らしづくり	地域防災力向上事業 老朽化施設エコ修繕事業 高齢者あったか給食事業 生きがいデイサービス事業 地域見守り事業 キャラバン・メイト、サポーターの拡充	② ② ② ② ②	防災訓練参加者数 自治会での防災士資格取得者数	1,876人 (H27) 0名 5年間で合計4名	1,696人 0名	1,885人 0名	1,527人 0名	1,543人 3名	C B	・訓練内容によって増減する。(水害想定の場合は組長のみ参加の字もある。)	C B	・高齢化が進んでいるのでより認知症キャラバンメイト、サポーターを増やして欲しい。	
			地域の利便性向上	愛のリタクシー運行事業	②	愛のリタクシー1市4町の年間利用者数	12,514人 (H26実績) 12,514人を超える	32,554人	34,688人	38,561人	50,477人	A	・料金改定、ふく割、乗継割引等実施、バス廃止による路線変更の影響。	A		

豊郷町総合戦略にかかる事業を

- ①…実施して完了
- ②…実施してR2年度も継続中
- ③…実施していないがR2年度実施予定
- ④…実施していないがR3年度以降予定

豊郷町まち・ひととごとの創生総合戦略に

- A…非常に効果的であった
- B…相当程度効果的であった
- C…効果
- D…効果がなかった

KPIの達成に効果が
あった/なかった